

2020年3月1日

SHINSYU ASSESSMENT of Flood Disaster Cardiovascular eVents
—SAVE— trial

〈台風19号における水害時の心血管イベント発生の実態調査〉について

長野中央病院 循環器内科では、標題の臨床研究を実施しております。2019年10月12日に発生した令和元年台風19号は甲信地方や関東地方、東北地方などで記録的な豪雨災害となり、甚大な被害をもたらしました。災害後3か月に発生した循環器疾患および脳血管疾患の調査を行い、昨年、一昨年の同時期と比較することで、災害時に発生する循環器疾患および脳血管疾患の発生頻度が明らかになり、今後同様の災害が発生したときにどのような災害関連疾患へのスクリーニング、管理に極めて有用な指標になると考えられます。調査のため、患者様のカルテおよび治療データを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

○この調査研究は長野中央病院倫理委員会で審査され、院長の承認を受けて行われます。

○調査対象期間

2017年、2018年、2019年、各年10月1日～12月31日

○今回の調査研究の対象は期間内に救急センターを受診し、循環器疾患（静脈血栓塞栓症、急性冠症候群、心不全、たこつぼ型心筋症、心房細動、大動脈解離、大動脈瘤破裂）および脳血管疾患（脳出血、脳梗塞）と診断された患者様のカルテ情報、検査結果等です。

○過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

○使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。

○調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。

○この調査研究は、長野市内5施設の共同で行っておりますが、医師主導型の臨床研究であり、研究の運営に必要な資金は発生しません。本研究に関連し、記載すべき利益相反関係にある企業等はありません。

上記内容について、同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【問い合わせ先】

長野中央病院 心臓病センター科 金澤 孝一

TEL 026-234-3211